

2 学力向上アクションプラン

横浜市立白根小学校 令和2年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
知 自ら学び、自分の考えを深める子を育てます。 徳 自分のよさを発揮し、他の違いを認め合いながら共に活動できる優しい心を育てます。 体 自分や他の生命と体を大切にすることを育てます。 公 地域の人々や自然とのかかわりの中で、生き方を学び、共に生きようとする心を育てます。 開 様々な社会の変化に柔軟に対応できる子どもを育てます。	「言語能力」 「協働で課題解決する力」 「心身ともにたくましく生きる力」

(2) 中期取組目標

中期取組目標
○学校教育目標を実現するために、教職員、保護者、地域が三位一体となって、子どもが安心して楽しく学べる学校を目指す ・一人ひとりの子どもが、安心して豊かに学校生活を送れるように、健やかな体と心を育む場を大切にする。 ・一人ひとりの子どもが学習の楽しさを知り、豊かな学び合いができるような授業づくりを推進し、学力の向上を図る。 ・教職員の協力協働体制を確立し、相互に啓発・連携する学校運営組織をつくる。 ・家庭や地域、近隣幼・保・小・中や関係機関と連携し、信頼に応える学校づくりを進める。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	①話の聞き方についての指導を充実させ、対話によって学びを深められるようにする。 ②身に付けた力を生かして課題に取り組み、主体的に取り組みことで解決できる学習を積み重ね、学ぶ楽しさや達成感を味わえるようにする。
担当	研究部

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

(1) 学力の概要と要因の分析

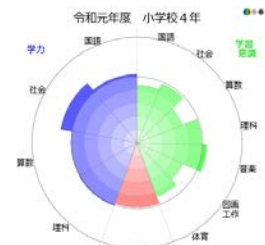
学力については、少し低い学年もあるが概ね市平均と同じという結果になった。特に国語では平成30年度の白根小学校全児童平均を上回るという成果がみられた。これは継続的に取り組んできたスキルプリントや「話し方・聞き方の五箇条」が成果につながったと考えられる。今後は課題である算数などで、対話的・主体的な学びを大切にした授業を行い、様々な考え方に触れ理解を深めるような授業づくりが求められる。

(2) 学習意識についての分析と授業展開の工夫

中学年での学習意識の低さが目立った。しかし、4年生のテスト結果を見ると、4教科全て市平均以上という結果になっている。要因として、学年が上がった事による学習内容の増加・学習難度の上昇から、自分の考えに自信がない児童が増加しているのではないかと考えられる。さらに上記理由から、「できた」「わかる」喜びや楽しさを感じている児童も減少しているのではないかと考えられる。そのため今後の授業展開として、自分の考えを発信する場を意図的に設定することで、対話的・主体的学びを行い、自身の考えに自信をもつとともに、「できた」「わかる」喜びや楽しさを感じられる授業づくりが求められる。

(3) 学力層の分析と今後の授業づくり

学力層C・Dが多く、授業に積極的に参加して充実感を得られる児童が少ない。そのような児童にも授業に参加する楽しさや、分かった喜びを味わえる授業展開の工夫が必要になる。基礎・基本の学力を基に、様々な考え方に触れる中で、与えられた課題を解決し、「できた」「わかる」楽しさや喜びを感じられる授業づくりが求められる。



3 令和2年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> ◆事実を大まかに捉える力 ◆相手の思いを受け止めて聞く力 ◆問題を発見する力 ◆解決策を実行する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○話の聞き方、話し方について、具体的な型を示して分かりやすく指導する。 ○学習事項を含めた身の回りの様々な事柄に興味をもって、自分から疑問や問題をもてるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達の話最後まで聞き、自分の考えも伝えられるようにする。 ○視覚化・動作化等により共有化をはかりながら、合意形成や意思決定ができるようにする。
2年		<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えをもちつつ、相手の考えや思いを受け止めて聞くことができるよう指導する。 ○生活上の解決すべき問題を見付け、みんなでその問題の解決について考えることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達の意見のよさを生かしたり比べたりしながら聞くことができるよう指導する。 ○合意形成したことに、友達と協力して取り組むことができるようにする。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ◆伝える内容を明確にする力 ◆互いの考えの違いへの気付き ◆問題を理解する力 ◆試行錯誤する能力 	<ul style="list-style-type: none"> ○課題を確実に把握できるようにし、自力での解決を試みたり、友達の様々な考え方に触れたりする時間を授業の中で確保できるようにする。 ○自分の考えを伝える「相手」への意識をもって話ができるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○課題を見つけ、その課題を解決するための方法が考えられるよう支援する。 ○自分の考えをもち、友達の話聞いて、自分の考えと比べられるように支援する。
4年		<ul style="list-style-type: none"> ○他者との関わりの中で解決すべき問題や解決方法を発見していくことができるよう意識して指導する。 ○思いや考えを伝えるための話し方や、受け取るための聞き方を意識して指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○課題を明確にし、様々な解決方法を考え、それを繰り返し試す楽しさを味わえるよう指導する。 ○自分の考えと比べながら友達の話聞き、自分の考えを深められるように指導する。
5年	<ul style="list-style-type: none"> ◆事実等を解釈し自分の考えを形成する力 ◆観察する力・洞察する力 ◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力 ◆解決手段を定める能力 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活上の課題や自分の課題に気付き、解決方法を考えられるようにする。 ○友達の立場を考えながら、自分の考えを伝えられるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な課題に対し、解決方法を見通して考えられるようにする。 ○考えを伝え合う中で、多様な意見のよさを考えるように支援する。
6年		<ul style="list-style-type: none"> ○多様な意見のよさを生かして合意形成や意思決定できるようにする。 ○生活上の課題や自分の課題に気付き、解決方法を見通し考えられるよう、意識して指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の立場を明確にし、友達の考えと比較して、話したり聞いたりすることができるよう指導する。 ○多様な意見のよさを生かし、合意形成や意思決定する力を育てることができるようにする。
個別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> ◆事実を大まかにとらえる力 ◆身近な語彙の豊かさ ◆相手の思いを受け止めて聞く力 ◆感じたことを言葉にする力 ◆願いをもつ ◆解決策を実行する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りの言葉や気持ちを表す言葉を、日常生活を通して楽しみながら増やせるように支援する。 ○他者とかかわりの中で、自分の思いを具体的に伝えたり、相手の思いを理解できるように、場面状況を言語化したり視覚化したりして支援する。 <p>※各学年の目指す資質・能力もあわせて念頭におき、児童の実態に応じて弾力的に指導する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○日常の様々な場面で、気持ちや考えを表す言葉を使う機会を多く設定し、経験を通して実際に使える言葉を増やせるように支援する。 ○他者とかかわりながら、具体的なやり取りを積み重ねる中で、より良い伝え方や、理解の仕方を支援する。 <p>※各学年の目指す資質・能力もあわせて念頭におき、児童の実態に応じて弾力的に指導する。</p>

